

新着
図書
BOOKS
あんない

最近入った本の一部
をご紹介します



<一般書 文学>

- 嫌いな呼ぶなよ (綿矢 りさ)
- その本は (又吉 直樹)
- きときと夫婦旅 (椰月 美智子)
- よって件のごとし (宮部 みゆき)
- クローゼットファイル (川瀬 七緒)
- 見習医ワトソンの追究 (鍋木 蓮)
- 空を駆ける (梶 よう子)
- アナベル・リイ (小池 真理子)
- 財布は踊る (原田 ひ香)
- 終活中毒 (秋吉 理香子)
- 殺人者の白い檻 (長岡 弘樹)
- 水平線 (滝口 悠生)
- 早番にまわしとけ (キタハラ)
- きらめきを落としても (鯨井 あめ)
- プリンシパル (長浦 京)

<一般書・その他>

- 金沢古民家カフェ日和 (川口 葉子)
- 40代からシニアまで睡眠の悩み (三島 和夫/監修)
- 組織で生き延びる45の秘策 (池上 彰)
- 日本一の洗濯屋が教える汚れ落としの神ワザ (洗濯ブラザーズ/監修)
- ルポ誰が国語力を殺すのか (石井 光太)
- 世界の見方が変わる元素の話 (ティム・ジェイムズ)
- 人生が好転する100の言葉 (ひろゆき)
- エコな毎日 (中嶋 亮太)
- 街なか葉めくり虫さんぽ(とよさき かんじ)
- 血流ゼロトレ (堀江 昭佳)
- 年商10億円以下の小さな会社がNASDAQに上場する方法 (神野 純孝)
- 鶏むねダイエット最強たんぱく質レシピ150 (エダジュン)

<児童書>

- がっこうのおばけずかん げたげたばこ (斉藤 洋)
- 太陽と月 (はらだ みずぎ)
- いもうとなんかいらぬ (ロイス・ダンカン)
- 地球がもし100cmの球だったら (永井 智哉)
- アニマルランド (オームラ トモコ)
- 小学生の語彙力アップおもしろ回文レッスン (『回文レッスン』編集室)
- はっけん!イモリ (林 光武)
- なっとうくんのぼうけん (田中 六大)
- どっちが強い!? X 12 (小林 快次/監修)
- 英雄最強王図鑑 (健部 伸明/監修)
- 新スポーツスーパースター伝 3 (ベースボール・マガジン社/編集)
- 10ぴきねこちゃん(エミリー・グラヴェット)

本の所在については、図書館にお問い合わせください。

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
金津図書館 ☎ 73-1011

まなびの
ひろば

“生涯学習” についての話題をお知らせします!



動物性のもので使わないキムチの作り方を学びます。発酵食を食卓に取り入れて元気に過ごしましょう。

日時 9月30日(金) 10時~11時

場所 本荘公民館 調理室

講師 vonavege 店主 矢崎 智子 氏

参加費 2500円

定員 16人(先着順)

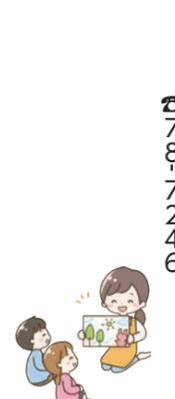
申し込み(期限) 9月22日(木)

問合せ 本荘公民館 ☎ 78-5874



▲ホームページ

ビーガンキムチ作りWS
(ワークショップ)



紙しばいの達人「せつちゃん」による、大人から子どもまで楽しめる紙しばい会です。どんなおはなが聞けるかは、ひ・み・つ!

日時 10月8日(土) 10時30分~11時30分

場所 芦原図書館 会議室

対象 幼児、小学生とその家族

講師 津田 節江 氏

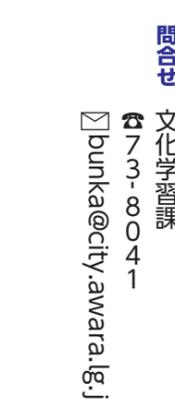
参加費 無料

定員 15組(先着順)

申し込み(期間) 9月20日(火)~10月5日(水)

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246

せつちゃんの楽しい紙しばい会



地震や火災、集中豪雨など、自然災害はいつ起こるか分かりません。「イザッ」というときの為の防災管理術」と題し、さまざまな災害に備えて、今からできる防災管理について、一緒に学びましょう!

日時 9月29日(木) 13時30分~15時

場所 中央公民館 多目的ホール (受付:13時)

講師 越前市男女共同参画センター 職員 井上 郁子 氏

参加費 無料

定員 20人

文化学習課 ☎ 73-8041

☐bunka@city.awara.lg.jp

第4回生き生きライフセミナー

ママと赤ちゃんのエコ活動

今回は11月7日(月)から11日(金)までの開催予定です。家庭で不要になった衣類がありましたら、子育て支援センターに持参ください。

- * 10月から受け付けを開始します。
- * 冬物衣類のみ(マタニティ、新生児~130cm)、1人1袋までとします。
- * 玩具の収集は行いません。
- * 乳幼児用品に関してはお問い合わせください。

問合せ 子育て支援センター ☎ 77-1163



子育て支援センターだより

10月の行事予定

1日(土)	支援センター開放・パパ応援デー 父親講座「ベビーヨガ・体操」 講師：子育てマイスター 対象：市内在住の父子(先着10組) ※要予約(支援センター窓口または電話予約)	9:00~12:00 10:30~11:15
4日(火)	図書館司書さんによる講座 内容：絵本の紹介や読み聞かせのポイントなど 講師：図書館司書 対象：市内在住の人(先着4組) ※要予約(支援センター窓口または電話予約)	10:30~11:00
5日(水)	ママとおでかけ(クレオンランドかなづ) 持ち物：弁当、水筒、敷物、着替え、帽子、タオル ※現地集合、現地解散	10:00~11:30
12日(水)	乳幼児講座「ミュージックケア」 内容：音楽に合わせて親子でふれあい遊び 講師：子育てマイスター 対象：市内在住の人(先着10組) ※要予約(支援センター窓口または電話予約)	10:30~11:30
18日(火)	保育カウンセラー巡回相談 内容：子どもの行動や言語・遊びに関する相談 講師：保育カウンセラー	10:00~12:00
19日(水)	離乳食相談会 講師：子育て支援課 管理栄養士	13:30~14:30
25日(火)	おばあちゃんの味の日の試食会 メニュー：[大根めし] 試食提供者：あわら市食生活改善推進員	11:15~12:00
28日(金)	誕生会 対象：市内在住の人(先着15組) ※要予約(支援センター窓口での予約、電話予約不可)	10:30~11:00

◆申込み・問合せ 子育て支援センター ☎ 77-1163

栄養 ひとくちメモ



学校給食における食物アレルギー対応について

食物アレルギーの原因となる食物(以下「アレルゲン」という)や症状は、一人一人異なります。誤った対応により、生命に関わる重篤な症状を引き起こす場合があります。そのため、教育委員会では、対象の児童生徒一人一人に「食物アレルギー個別取組プラン」を作成して、保護者や学校、給食センターで情報を共有し、全ての児童生徒が給食時間を安全に、かつ、楽しんで過ごせるよう取り組んでいます。なお、学校給食では安全性確保のため、アレルゲンの完全除去を原則としており、医師の診断のもと、除去食または代替食を提供しています。

除去食・・・調理の段階でアレルゲンを除去して提供するもの。

代替食・・・アレルゲンを除去する事が困難な場合や除去によってエネルギーなどが不足する場合、アレルゲンを含まない食品と替えて提供するもの。

【食物アレルギー対応食 提供までの流れ】

- 1 食物アレルギー対応用の献立や作業内容を、毎日、調理に関わる全員で確認します。
- 2 アレルゲンの混入を防ぐため、食物アレルギー担当の調理員を配置し、専用の調理室にて調理を行います。
- 3 対応食は、保温や保冷ができる一人一人専用の容器に納めます。
- 4 調理後の確認を複数の調理員で行ってから学校へ配送します。



学校給食における食物アレルギー対応の質問や相談は、学校給食センターへ気軽にお問い合わせください。

こあらっこだより

「子どもの健康情報」をお伝えします



9月9日は救急の日

夜間・休日に子どもが急病になったときの対処法を確認しておきましょう。

【こどもの症状】

- ① 内科的症状(発熱、せき、けいれん、下痢、嘔吐など)のときは、こども急患センターをご利用ください。受診に迷う場合は、こども救急医療電話相談にご相談ください。

名称	電話	日時
こども急患センター(福井市城東4-14-30)	26-8800	月~土 : 19時~23時 日、祝日: 9時~23時 ※23時以降は音声案内で、当番医院をお知らせします。
子ども救急医療電話相談	#8000	月~土 : 19時~翌朝9時 日、祝日: 9時~翌朝9時

- ② 外的症状(頭部打撲、やけど、誤飲、骨折など)のときは、地域の救急病院を受診してください。
- ③ 次のようなときは、119番に電話しましょう。意識がはっきりしない、けいれんが5分以上続く、呼吸困難になっている、出血が激しく止まらない、激痛(頭痛、腹痛、胸痛など)がある。

救急車を待っている間にすること

- 1 保険証、こども医療費受給証、お薬手帳、タオル、おむつを準備する。
- 2 玄関の鍵を開けておく。
- 3 家族がいれば、救急車が来たときの誘導をお願いする。
- 4 家を出る前に、火元を確認する。

◆問合せ ~妊娠期から子育て期の総合相談窓口~
子育て世代包括支援センター こあらっこ ☎ 73-8010 (保健センター内)

問合せ 学校給食センター ☎ 73-1400